

## 南アルプス・エコ協業組合

官公需適格組合の取得で  
競争力の向上を！

ACTIVE KUMIAI

南アルプス・エコ協業組合  
(初鹿野玉和理事長)は、昨年  
12月に関東経済産業局より、  
官公需適格組合証明を受けた。

当組合は南アルプス市か  
ら排出される家庭ごみ(可燃  
不燃、粗大、有価)の収集運搬  
業務について、車両及び従業  
員等を結合することにより  
効率性や低コスト性を追求し、  
競争力や信用力の強化を図  
ることを目的に設立された。

設立後は南アルプス市内の  
収集運搬業務を請け負い、着  
実に実績を重ねる中で地域  
住民の信頼を獲得してきた。

しかし、一般的な行政契約は単年度契約であり、他業者による入札も予測されることから、協業組合ならではの特色を生かし、優位性を高めることを目的として、今回の官公需適格組合の証明申請となった。

官公需適格組合制度は、官公需の受注に対して特に意欲的であり、かつ受注した契約は、十分に責任を持って履行できる経営基盤が整備されている組合であることを中小企業庁(経済産業局)が証明する制度で、現在県内では13組合が証明を受けている。

申請にあたり初鹿野理事長は、本組合は、南アルプス市合



南アルプス全域のごみを運搬しています。



組合事務所

併前の旧町村時代から廃棄物の収集運搬を委託されている事業者の集合体であり、地域住民からの信頼や事業の効率性等については、今後参入してくる可能性のある業者より優れているという自信があります。しかし、競争入札になった場合には単純な価格勝負になる恐れがあるため、この証明が南アルプス市内の収集運搬事業を行うのにふさわしい組合であることを示すことを期待している」と語った。